

後期

全学科で対面授業

学生・教職員にPCR検査実施へ

NEWS CIT

2020
8・9合併号
ニュースシーアイティ

千葉工業大学・入試広報部
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼
2丁目17番1号
TEL 047(478)0222 FAX 047(478)3344

<https://www.it-chiba.ac.jp/>

毎月1回(8月を除く)15日発行



津田沼校舎の正門に設けられた検温所

防ごう感染 守ろう健康!

検温・手洗い・うがい・消毒・マスク着用の習慣

①体温が37度以上あったら外出を控えよう②各キャンパス、建物入口に消毒液を設置しているので、こまめに手洗い・消毒を③他者と接触する場所ではマスクを着用。食堂などでマスクを外した時は工大マスクケースに入れて保管しよう。

3密回避

①密閉…講義室などの窓や扉は、感染対策(換気)で開放しているの、指示があった場合を除き、閉めない②密接…講義室などの収容人数は30~50%程度に座席を間引きしているの、ご協力を③密集…大勢で集まることを避け、オンラインを活用しながら情報共有しよう。

飛沫防止・自己防衛

同一空間に感染者がいると、かなりのリスクが生じるので、感染リスクが高い場所へ行くのはできるだけ控えよう。やむを得ず訪問する場合は、マスクなどで飛沫防止対応を。

その他

①接触確認アプリ「cocoa」(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)に登録して、陽性者との接触有無を確認しよう②自分の行動を記録しておこう。万一「陽性」「濃厚接触」となった際に確認できる③「GoToトラベル」「GoToイート」などを利用する時は、先方の状況を確認し、感染対策を徹底すること。



支給された食券を利用する学生たち
① 食券と定食

【食堂】
・入口に消毒液を設
置。
・以下の方法で、3密を回避して運営します。
▽オンライン形式との併用により、対面授業クラスと自宅学修クラスに分けて、隔週または一定週で入れ替えを行う▽授業を2つの講義室に分割し、講義室間をライブ配信で行う▽実験、実習をパート分けして、会場を分散して行う▽授業時間内で時差グループでの区分けを行い、時間入れ替えを行う。
・研究室は在室人数及び滞在時間を制限。
・研究室内の食事を禁止。
・研究室ごとに消毒を徹底。
・研究室利用チェックリストを作成し、感染防止対策を徹底します。
・咳エチケットを周知。
【スクールバス運行】
・感染対策を徹底し、乗員の人数を制限したダイヤを編成(乗り入れ時のアルコール消毒、乗車時の会話と飲食禁止など)。
【食室】
・入口に消毒液を設

置。
・通路を一方通行化。
・食事が終了したら、次の利用者が着席する前に除菌清掃します。
・混雑時には入場を制限します。
・飛沫感染防止のため衝立を設置し、十分な座席間隔をとるように椅子を間引きします。
・マスクを外しての会話を禁止します。
【コンピュータ演習室】
・向き合って配置しているパソコンには飛沫感染防止用の衝立を設置。
・十分な座席間隔をとるよう使用できるパソコンを制限。
・係員によるキーボードなどの定期的なアルコール消毒を実施。
【学生寮】
・入館時に検温。
・毎朝寮生一人一人の検温を実施し記録。
・飛沫感染防止のため食堂に衝立を設置し、十分な座席間隔をとります。
・食堂は入れ替え制として3密を回避します。
・共用スペースは3密を回避するともに利用制限を行います。
・寮内でのマスクの着用を義務化します。
・放送及び巡回により感染防止に協力を呼びかけます。
・館内の消毒及び換気を実施します。
・アルバイトは届出制として、感染リスクが高いと判断する業務は避けよう指導します。
・浴室は3密を回避し、入れ替え制で入浴。
・感染者発生時の対応及び対策フローを寮生に周知します。
・門限を20時までとします。

後期授業については、オンライン授業も併用しながら全学科で対面授業の再開を決め、9月連休明けの23日(水)から後期ガイダンスを開始、28日(月)から全学的に対面授業の再開に向けた準備がスタートした。

後期開始にあたり、本学は下記の感染対策を実施し、学生たちが安心して学修できる環境作りを整えている。他大学に先駆けて、全学生・教職員

へのPCR検査を導入。対面授業の再開に向けて、まず寮生全員を検査。次いで教職員への実施を予定している。寮生以外の学生への実施日は現在、調整中としている。

メデイアが注目
i Padを全学生に無償貸与している本学は、オンライン授業へスピーディーに移行し、食の安心確保を第一に考え学生に無料の食券を支給。入構時の検温体制や各施設への感染予防環境を整えた。また前期、早い段階で一部対面授業を実施したことが、私大の新型コロナ

【入構時の注意事項】
・入構時に学生証をチェックします。必ず学生証を持参してください。
・マスクを着用してください。
・検温と手の消毒を行います。体温が37度以上ある場合は入構できません。
・一般の方は入構できません。
・企業等から来訪される方は、事前に訪問先の部署・教職員にアポイントをお願いします。

【学生支援】
・全ての学生にマスク、マスクケース、食券(2万円分)を支給。
・授業の形態によって学生にフェイスシールドを配布。
【大学への入構】
▼津田沼キャンパスII
正門、車両門※駐輪場は利用できませんが、通用門は閉鎖しているため正門へお回りください▼新習志野キャンパスII正門※

【建物講義室】
・建物出入口とトイレ前に消毒液を設置。
・階段の昇降を区分けしします(一方通行)。
・エレベーターの搭乗人数を制限します。
・各教室で収容する学生数は座席定員の30~50%とします。
・講義室の窓及び扉は原則として常時開放して換気を行います。
・定期的に室内の清掃及び消毒を行います。
【授業・研究室】
・学生同士の間隔は1mを目安に確保します。

・以下の方法で、3密を回避して運営します。
▽オンライン形式との併用により、対面授業クラスと自宅学修クラスに分けて、隔週または一定週で入れ替えを行う▽授業を2つの講義室に分割し、講義室間をライブ配信で行う▽実験、実習をパート分けして、会場を分散して行う▽授業時間内で時差グループでの区分けを行い、時間入れ替えを行う。
・研究室は在室人数及び滞在時間を制限。
・研究室内の食事を禁止。
・研究室ごとに消毒を徹底。
・研究室利用チェックリストを作成し、感染防止対策を徹底します。
・咳エチケットを周知。
【スクールバス運行】
・感染対策を徹底し、乗員の人数を制限したダイヤを編成(乗り入れ時のアルコール消毒、乗車時の会話と飲食禁止など)。
【食室】
・入口に消毒液を設

置。
・通路を一方通行化。
・食事が終了したら、次の利用者が着席する前に除菌清掃します。
・混雑時には入場を制限します。
・飛沫感染防止のため衝立を設置し、十分な座席間隔をとるよう椅子を間引きします。
・マスクを外しての会話を禁止します。
【コンピュータ演習室】
・向き合って配置しているパソコンには飛沫感染防止用の衝立を設置。
・十分な座席間隔をとるよう使用できるパソコンを制限。
・係員によるキーボードなどの定期的なアルコール消毒を実施。
【学生寮】
・入館時に検温。
・毎朝寮生一人一人の検温を実施し記録。
・飛沫感染防止のため食堂に衝立を設置し、十分な座席間隔をとります。
・食堂は入れ替え制として3密を回避します。
・共用スペースは3密を回避するともに利用制限を行います。
・寮内でのマスクの着用を義務化します。
・放送及び巡回により感染防止に協力を呼びかけます。
・館内の消毒及び換気を実施します。
・アルバイトは届出制として、感染リスクが高いと判断する業務は避けよう指導します。
・浴室は3密を回避し、入れ替え制で入浴。
・感染者発生時の対応及び対策フローを寮生に周知します。
・門限を20時までとします。

新型コロナウイルスに対する感染拡大防止策として、本学は、前期は5月18日からオンライン授業を開始。緊急事態宣言解除後の6月22日から一部科目の対面授業を、8月20日からは入構制限も解除し、徐々に学内に学生たちの姿が戻った。

【入構時の注意事項】
・入構時に学生証をチェックします。必ず学生証を持参してください。
・マスクを着用してください。
・検温と手の消毒を行います。体温が37度以上ある場合は入構できません。
・一般の方は入構できません。
・企業等から来訪される方は、事前に訪問先の部署・教職員にアポイントをお願いします。

【学生支援】
・全ての学生にマスク、マスクケース、食券(2万円分)を支給。
・授業の形態によって学生にフェイスシールドを配布。
【大学への入構】
▼津田沼キャンパスII
正門、車両門※駐輪場は利用できませんが、通用門は閉鎖しているため正門へお回りください▼新習志野キャンパスII正門※

【建物講義室】
・建物出入口とトイレ前に消毒液を設置。
・階段の昇降を区分けしします(一方通行)。
・エレベーターの搭乗人数を制限します。
・各教室で収容する学生数は座席定員の30~50%とします。
・講義室の窓及び扉は原則として常時開放して換気を行います。
・定期的に室内の清掃及び消毒を行います。
【授業・研究室】
・学生同士の間隔は1mを目安に確保します。

・以下の方法で、3密を回避して運営します。
▽オンライン形式との併用により、対面授業クラスと自宅学修クラスに分けて、隔週または一定週で入れ替えを行う▽授業を2つの講義室に分割し、講義室間をライブ配信で行う▽実験、実習をパート分けして、会場を分散して行う▽授業時間内で時差グループでの区分けを行い、時間入れ替えを行う。
・研究室は在室人数及び滞在時間を制限。
・研究室内の食事を禁止。
・研究室ごとに消毒を徹底。
・研究室利用チェックリストを作成し、感染防止対策を徹底します。
・咳エチケットを周知。
【スクールバス運行】
・感染対策を徹底し、乗員の人数を制限したダイヤを編成(乗り入れ時のアルコール消毒、乗車時の会話と飲食禁止など)。
【食室】
・入口に消毒液を設

置。
・通路を一方通行化。
・食事が終了したら、次の利用者が着席する前に除菌清掃します。
・混雑時には入場を制限します。
・飛沫感染防止のため衝立を設置し、十分な座席間隔をとるよう椅子を間引きします。
・マスクを外しての会話を禁止します。
【コンピュータ演習室】
・向き合って配置しているパソコンには飛沫感染防止用の衝立を設置。
・十分な座席間隔をとるよう使用できるパソコンを制限。
・係員によるキーボードなどの定期的なアルコール消毒を実施。
【学生寮】
・入館時に検温。
・毎朝寮生一人一人の検温を実施し記録。
・飛沫感染防止のため食堂に衝立を設置し、十分な座席間隔をとります。
・食堂は入れ替え制として3密を回避します。
・共用スペースは3密を回避するともに利用制限を行います。
・寮内でのマスクの着用を義務化します。
・放送及び巡回により感染防止に協力を呼びかけます。
・館内の消毒及び換気を実施します。
・アルバイトは届出制として、感染リスクが高いと判断する業務は避けよう指導します。
・浴室は3密を回避し、入れ替え制で入浴。
・感染者発生時の対応及び対策フローを寮生に周知します。
・門限を20時までとします。

【入構時の注意事項】
・入構時に学生証をチェックします。必ず学生証を持参してください。
・マスクを着用してください。
・検温と手の消毒を行います。体温が37度以上ある場合は入構できません。
・一般の方は入構できません。
・企業等から来訪される方は、事前に訪問先の部署・教職員にアポイントをお願いします。

【学生支援】
・全ての学生にマスク、マスクケース、食券(2万円分)を支給。
・授業の形態によって学生にフェイスシールドを配布。
【大学への入構】
▼津田沼キャンパスII
正門、車両門※駐輪場は利用できませんが、通用門は閉鎖しているため正門へお回りください▼新習志野キャンパスII正門※

ニュースガイド

- 2面 成層圏でロケット発射へ・和田研が実証実験成功/松崎教授に技術賞/名誉教授に2氏/京成電鉄から消毒液/令和3年度入試の変更について
- 3面 秋季卒業・入学式/多古町、いすみ市と協定/特別支援学校から返礼品/松井学長「富士山消しゴム」贈る/本学5年連続で世界大学ランクに
- 4面 ウェブ特設サイトでオープンキャンパス/クラブ活動徐々に再開/出版案内/訃報

ウィズコロナ本学の対応

【入構時の注意事項】
・入構時に学生証をチェックします。必ず学生証を持参してください。
・マスクを着用してください。
・検温と手の消毒を行います。体温が37度以上ある場合は入構できません。
・一般の方は入構できません。
・企業等から来訪される方は、事前に訪問先の部署・教職員にアポイントをお願いします。



衝立が設置されたコンピュータ演習室

成層圏でロケット発射へ

和田研 実証実験に世界初成功

大気球で吊り「地上で」より低費用

高度30キロの成層圏に浮かべた直径100センチの大気球から宇宙に向かって小型ロケットを打ち上げるといふ壮大なプロジェクトに、機械電子創成工学科・和田豊准教授の宇宙輸送工学研究室が挑んでおり、このほど、実証実験に成功した。

「やまぐち空中発射プロジェクト」と名づけられ、山口県内の精密部品製造企業3社と東京都内の宇宙ビジネス開発ベンチャー、一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構が参加。2018年度から山口県の補助金を得て開発を進めてきた。和田准教授の研究室は、気球を使ったロケット

ト発射システム全体のデザインとコンセプトの検討を担当し、中心的な役割を果たしている。このプロジェクトのユニークさは、気球から吊り下げられた不安定な発射システムから、ロケットを目標の方向に正確に打ち出す技術にある。

7月25日、山口県宇部市内の採石場で、大型フレーションにロケット発射システムを吊り下げて写真、和田研が提案した姿勢制御装置と無線点火装置の機能などを確認する世界初の実証実験を行い、成功した。

発射の衝撃の影響などを、この実験で得られた加速度計のデータや映像から解析し、今後、本格的な発射システムを開発するための基礎となる数学モデルの構築を進めるが、ここでも和田研が主導的な役割を果たす。

このプロジェクトが狙っているのは、近年、急速に伸びている小型衛星市場への参入だ。とりわけ需要が拡大している民間衛星の打ち上げを受注するためには、打ち上げ費用の低コスト化が不可欠。成層圏からロケットを打ち上げることができれば、地上からの打ち上げに比べて燃料を大きく節約できる。

また、放球場所を比較的自由に決められることから、わが国のロケット発射場不足の緩和にも役立つことが期待される。やまぐちプロジェクトと、これに搭載する100キロ級の小型衛星の一体開発を進めるモデルの構築に取り組み。一方



崖を利用してロケットを吊り下げ



実証実験で学生たち

防災に新概念を提唱

松崎教授に技術賞

デザインを通じ社会に新たな価値の創造を図る松崎元・デザイン科学科教授の写真が、秦康範・山梨大准教授、佐藤唯行・スペラディウス㈱代表取締役、西原利仁・アスクール㈱部長、目黒公郎・東京大教授らとまとめた「防災に関する新しい

概念『フェーズフリー』の提案とその普及啓発」が5月22日、地域安全学会から技術賞を受賞した。

2020年度地域安全学会春季研究発表大会（鳥取県米子市で開催予定）が新型コロナウイルスの影響で中止となり、松崎教授によると、防



災に関する新概念フェーズフリーとは、社会の状態（フェーズ）を日常時と非常時に分けて考え、どのフェーズでも役立つよう商品・サービスをデザインして普及させることで、安全安心な社会を実現する考え方。『備えない防災』とも呼ばれ近年、大手企業や自治体で注目されている。バリアフリーやユニバーサルデザインにも通ずる新概

念で、その構築のための地道な議論と実践の積み重ねが今回、地域の安全上、優秀な技術に値すると認められた。

松崎教授は「with コロナ、after コロナの新しい日常にも資するフェーズフリーの考え方がますます注目されています。今後もゼミや企業との共創により、多くの商品開発を進めていきたいと考えています」とコメントした。

また、放球場所を比較的自由に決められることから、わが国のロケット発射場不足の緩和にも役立つことが期待される。やまぐちプロジェクトと、これに搭載する100キロ級の小型衛星の一体開発を進めるモデルの構築に取り組み。一方

◇新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和3(2021)年度入学試験の変更について (9月1日現在)

■大学入学共通テスト利用入学試験（前期）
 合格発表日（変更前）2月6日（土）⇒（変更後）2月10日（水）
 入学金締切日（変更前）2月12日（金）⇒（変更後）2月16日（火）

■編入学選抜（指定校制・高等専門学校）
 面接試験日（変更前）11月23日（月・祝）⇒（変更後）11月22日（日）

■学校推薦型選抜（指定校制）〔一般高校・専門高校〕
 書類審査、小論文および面接（変更前）⇒小論文（※）は出願書類とする。面接は免除とします。
 ※具体的なテーマや形式など詳細は10月5日（月）に本学ウェブサイトで公表。

登嶋常務(左)から目録を受け取る瀬戸熊理事長



贈り物が届いた。瀬戸熊理事長は「オンラインと対面を同時に行う授業形態のなか、消毒液のご寄付は大変ありがたい。一層安全な授業実施のために有効活用させていただきます」とお礼の言葉を述べた。本学は多くの学生が京成線を利用。また、プロジェクトマネージャメント学科（田隈広紀准教授）が京成電鉄との共同プロジェクトとしてフィールドアクティビティ授業を進めたことなどが今回寄贈につながった。

京成線沿線の学校施設や自治会を支援する京成電鉄㈱の登嶋常務取締役が7月14日、本学を訪れ、本学にアルコール消毒液10本を寄贈した。登嶋常務は「新型コロナウイルス禍のなか、我々が地域の皆

京成電鉄から消毒液 本学に

和研はこれまで独自に培ってきた高度100キロを目標とする小型ハイブリッドロケットの開発技術がこのプロジェクトの中で生かしながら、惑星探査研究センター（PERC）が取り組んでいる上

層大気中の宇宙塵採集のための新たな運用技術の開発も模索する考えだ。7月に行われた宇部市での実証実験には、本学から和田准教授のほか、大学院生7人と学部生2人、研究室OB、PERC

名誉教授に2氏

本学で長年、教育に尽くし、学術の向上に寄与した2氏に対し、本学は4月28日付で千葉工業大学名誉教授の称号を授与した。

新たに名誉教授となったのは元デザイン科学科教授の三澤哲夫氏と教育センター教授の花田孝郎氏。

「C」研究員各1人が参加した。学生参加で効果と安全確保に当たりました。このような実証的プロジェクトに学生たちが参加できることの教育効果も大きいと思います。



花田 孝郎氏



三澤 哲夫氏

令和2年度 秋季卒業・入学式を挙行

コロナ禍で中止後、公式復活

令和2年度の秋季学位記授与式Ⅱ写真上Ⅱと秋季入学式が9月16日、瀬戸熊修理事長、松井孝典学長らが出席して津田沼校舎1号館20階で行われた。コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、昨年度中止された学位記授与式以来、公式に対面で行われる式典となった。



「新しい知の流れを」 「今こそ試される力」

松井学長



卒業したのは学部12人、大学院修士課程4人、博士の学位を授与されたのが2人で、会場には13人が出席。保護者や友人らに囲まれ、無事式典を迎えた。

松井学長Ⅱ写真上Ⅱは「卒業とは、過去の知の学びを終えることで、これからの新しい知の獲得をスタートするということだ。」と述べた。

次いで午後3時から、同場所秋季入学式が行われた。秋季新入学生は、大学院修士課程の工学研究科に2人、情報工学研究科に2人、社会システム工学研究科に2人。博士課程は工学研究科、情報工学研究科に各1人。博士課程は工学研究科、情報工学研究科に各1人。博士課程は工学研究科、情報工学研究科に各1人。

松井学長は式辞で「この状況だからこそ、我々は、物事の本質を見極め、これまで身につけた知識や技能を駆使して、解決策を見いだす力が試されているのだと思います。難題を乗り越えて、新たな未来をいかにして切り開いていくか。それは皆さんのような若い世代に託されています。皆さんには、これからの大学生活の中で人類の発展に寄与していただきたいと願っています。皆さんの知へのチャレンジに大いに期待しています」と述べた。

博士課程修了を恩師と祝う



1人の計8人。マネジメント工学専攻博士後期課程にも1人が入学した。

コロナウイルス感染拡大に伴う入国制限もあり、留学生を含む今回の入学式への出席者はわずか2人。小さな入学式ではあったが、新入生は大きな一歩を踏み出した。

松井学長は式辞で「この状況だからこそ、我々は、物事の本質を見極め、これまで身につけた知識や技能を駆使して、解決策を見いだす力が試されているのだと思います。難題を乗り越えて、新たな未来をいかにして切り開いていくか。それは皆さんのような若い世代に託されています。皆さんには、これからの大学生活の中で人類の発展に寄与していただきたいと願っています。皆さんの知へのチャレンジに大いに期待しています」と述べた。

本学 5年連続で

世界の大学評価にランキング

英国の高等教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」(THE)は9月12日、「世界大学ランキング2020」を発表。世界で2番目に多い116校がランキング。内訳は国立11校、私立105校。本学は昨年と同様に11校中11校にランクインした。

THE世界順位	大学名
801-1000	立教大
	早稲田大
	青山学院大
	千葉工業大
	中部大
	中央大
	同志社大
	法政大
	神奈川大
	関西大
1001-1397	工学院大
	関西学院大
	明治大
	名城大
	大阪工業大
	立命館大
	龍谷大
	芝浦工業大
	上智大
	東京農業大
東京都市大	
東京電機大	
東京理科大	
東洋大	

「1000+」で、2016年以来、5年連続でランキングした。海外20カ国・地域、41大学と交流協定を結んで留学生を互いに交換するなど、国際性と技術研究の先進性が高く評価されている。

多古町、いすみ市とも

連携協定 地域活性化へ

本学は7月6日、千葉県北東部の香取郡多古町(所一重町長)と地域の活性化などで協力する連携協定を結んだ。

熊修理事長は「最先端の技術に子どもたちから学べる。また、瀬戸熊理事長は式後、町役場を訪ねていた生徒たちに、本学OBが開発した「富士山消しゴム」とマスクを手渡した。

7月13日には県内南東部・いすみ市役所で、いすみ市長(太田洋市)と包括連携協定を締結した。

いすみ市には6月初旬、本学から地域の子供たちへ、マスクと富士山消しゴムを寄贈。大学



多古中の生徒と瀬戸熊理事長



いすみ市にiPadを贈呈

いすみ市には6月初旬、本学から地域の子供たちへ、マスクと富士山消しゴムを寄贈。大学

「お礼に」手製の品々

特別支援学校から

いすみ市には6月初旬、本学から地域の子供たちへ、マスクと富士山消しゴムを寄贈。大学



宛てにお礼の寄せ書きが送られている。中でも、夷隅特別支援学校から、ぜひ感謝を伝えたいと要望があり、締結式に先立ちサプライズで返礼の品々が贈呈された。

「富士山消しゴム」贈る

松井学長 古里の児童に

「マスクと富士山消しゴム、ありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。お礼の言葉とともに年光水校長から手渡されたのは、すべて手作りの品々Ⅱ写真」

松井孝典学長は7月14日、静岡県周智郡森町(森町は静岡県西部の、山あいに清流が流れる町で、由緒ある神社仏閣や伝統行事があり「遠州の小京都」と親しまれる。松井学長は同町睦美出身

で、町の観光大使を務める縁から、今回の寄贈となった。前後左右バランスよく消していくと、自分だけの富士山の形が現れる。児童たちに楽しく勉強に励んでもらおうと贈られた。

ウェブに特設サイト

コロナ下のオープンキャンパス



特設サイト表紙

新型コロナウイルスで
イベントが開けない状態
020年度(7月から)



模倣授業の動画を配信



学生企画で、高校生らの相談を受ける



全部見せます千葉工大
——撮影の様子

新型コロナウイルスで
が続いたため、本学は2
020年度(7月から)
のオープンキャンパスを
オンライン上に移行。ウ
ェブに特設サイトを立ち
上げ、オンデマンド、ラ
イブ配信など、種々のコ
ンテツで代用した。

高校生や保護者たちか
らは、行動制限で、進路
・入試情報が得にくい、
相談しにくい、と悩みの
声が届く。そこで従来オ
ーキャンで人気のコーナ
ーなどをとくに、自宅で
好きな時に視聴できる内
容をそろえた。

7月は、定番の▽全部
見せます千葉工大▽入
試ガイダンス▽保護者向
けガイダンス—に加え
▽5分分かる学科説明
▽ドローンで撮影・キャ
ンパスツアー動画—な
どを用意。特に、工業大

に取り組んでいる。
内容は6章構成で▽砂
漠とは▽砂漠の自然環境
▽乾燥地の生物▽砂漠の
生活と文化▽砂漠の資源
と経済活動▽砂漠化とそ
の対策—など。約22
0のテーマを、写真や図
表とともに見開きで解説
している。

理系・文系の学際的な
学会なので、矢沢准教授
は「文理融合を目指し、
多面的な視点から約3年
かけてまとめ上げた」と
いい、コロナ禍の7月30
日に発行にこぎつけた。
A5判・本文524頁。



日本沙漠学会の設立30
年記念図書として、矢沢

勇樹・応用化学科准教授
が実行委員長を務めてま
とめた。
沙漠学とは「沙漠を含
む乾燥地の環境を知り、
そこに息づく生命の謎を
解明し、さらに人々の社



矢沢准教授

会や暮らしを学び、それ
らを守る「学術。地
球の陸地のおよそ3分の
1を占める砂漠について
沙漠学会は世界の関係機
関と連絡を取り合っ
て情報収集。SDGs(持
続可能な開発目標)に沿
って砂漠化の防止や緑化

SDGs時代の「沙漠学」

沙漠学事典

著者 日本沙漠学会編(編集代表 吉川賢・岡山大名誉教
授、本学の矢沢勇樹・応用化学科准教授ら) 沙漠研究
に関する研究者たちが執筆)

発行 丸善出版
価格 2万4200円(税込み)

ならでは魅力が詰まっ
た体験型模倣授業もオン
デマンドで配信し、自宅
にある身近な道具で実験
できる「学び体験」など
に、学科教員たちが知恵
を絞った。
9月は、さらにバージ
ョンアップし▽研究室・
ゼミを紹介し教員と学生

染拡大につながらないこ
と」を基本方針に、団体
代表、顧問と面談を進め
ながら学生の安全・安心
に努めている。
今後、多目的ホールや
武道館、体育館を利用す
るクラブ・サークルの活
動再開へ、とステップ2
の段階に進めていく予
定。

クラブ活動 徐々に再開

活動時間や部室の使用
時間の制限、グループ分
け、部員の検温▽同下
や消毒などウィズコロナ
の習慣に取り
組む。「とに
かく練習でき
ることが楽し
い」と笑顔が
戻ってきた。



同窓会



新型コロナウイルス感
染症によりお亡くなり
なられた方々のご冥福を
お祈り申し上げますと
もに罹患された皆様には
心よりお見舞い申し上げ
ます。
世界中に猛威を振るっ
ているこのウイルス騒ぎ
の中、今年度も既に半期
が過ぎ、残り半期となっ
てしまいました。
今年は東日本大震災以
来となる学位授与式や
入学式の中止を余儀なく
されました。晴れて同窓
生になられた卒業生の、
社会人となる最終学歴の
一大イベントが中止とな
ったことは非常に寂しく
思います。また、大学生
活を大いに期待し入学し
た新入生の中には前期中
大学に一步も足を踏み入
れていない学生もいたか
と思います。
後期からは対面授業も
「すざ」を表すことでも
き、日常の中で忘れがち
な他者への「優しき」や
「気遣い」を思い起させ
てくれる。"On and on
the rain will say how
fragile we are." (雨は
とめどなく語りかける、
我々はなんと脆い存在
か)が繰り返される
Sing's "Fragile" もよ
く聴く曲の一つだ。映画
『マイリー・ボンド』
の中の困った時に助け
てくれる魔法の言葉 "Be
percal:fragilisticexp

増え、大学に通学する機会
も増えると思いますが、
このウイルスは誰が持つ
ているかわかりません。
十分に感染防止対策を
し、体調管理を行って
ください。
暗いニュースばかりで
すが、何事にも前向きに
考え、工学生ならびに教
職員一丸となってこの難
局を乗り越えましょう。
きっと良いことが待っ
ていると思えます。
新習志野学生課
竹内 秀一

四季雑感



「Stay home. & Go to
fragile we are.」(雨は
とめどなく語りかける、
我々はなんと脆い存在
か)が繰り返される
Sing's "Fragile" もよ
く聴く曲の一つだ。映画
『マイリー・ボンド』
の中の困った時に助け
てくれる魔法の言葉 "Be
percal:fragilisticexp

「with コロナ」という
新しい生活様式が始まっ
た。本学も後期授業から
全学科が対面授業実施と
なり、キャンパスには笑
顔があふれている。
心晴れやかに過ごすに
はまだまだ一人ひとりの
心がけと責任を持った選
択・行動が必要だ。思い
やりを忘れず、ご機嫌な
毎日をみんなで一緒に作
っていきましょう。
入試広報課
大橋 慶子

編集だより



この数カ月、思いがけ
ず増えた「おうち時間」。
外出自粛やテレワークな
どでいつもより時間にゆ
とりができて、自分のた
めに何かを始めた!とい
うケースが多いようだ。
東京女性のホンネ調査
によると、1位は「部屋
の整理」。2位「料理」。

3位「運動」。我慢では
ないが、葛飾区に中正真
正銘東京女性(?)の私
も、まさにこの通り。
「部屋の整理」では、引
越しを機に、断捨離。
「料理」は「コロナ禍を意
識し、免疫力を上げるべく、
発酵食品の味噌などを手
作り。「運動」に至って
は、「コロナ太りを解消す
るにはほど遠い、犬の散
歩程度であったが……」
数カ月にわたる自粛生
活が少しずつ緩和され、